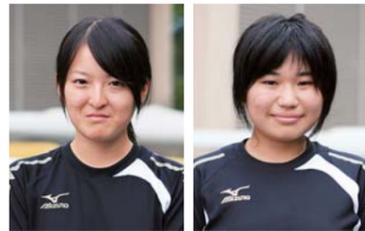


全国高校総合体育大会  
カヌースプリント競技 登米高カヌ一部  
全種目準決勝進出



加藤美奈(2年) 西崎優花(2年) 山内彩未(2年)



佐々木琴(2年) 酒井恵(2年)

シングルII 加藤  
ペアII 加藤・西崎  
フォアII 加藤・西崎・佐々木・  
山内・酒井(サボート)

女子カヤックシングル(200m、500m)  
女子カヤックペア(200m、500m)  
女子カヤックフォア(200m、500m)

県大会は2年生チームながら、出場した全ての種目で優勝。カヤックシングルでは優勝加藤、3位西崎、カヤックペアでは優勝加藤・西崎、2位佐々木・山内と他を寄せ付けない強さを見せた。「県大会は全員調子よく、納得のいく結果でした」と加藤。

全種目での入賞を目標に臨んだ初のインターハイ。「タイムスケジュールは分刻みでとにかく慌ただしくて。200mなのか500mなのか、ちょっと混乱してしまいました」と西崎が振り返る。その混乱の中でも、予選では各種目で自分たちの持ち味である「後半追い込み」のレースができた。

そして準決勝。各種目、全力で漕いだが決勝へ進むことはできなかった。「後半に力を残す余裕はありませんでした。完璧に力負けでした」全員が実力の差を痛感した。

「全国で戦うためには、全ての面でレベルアップが必要。練習あるのみです」。高校最後の夏に向け、5人はすでに始動した。

全国高校総合体育大会  
ボート競技男子シングルスカル6位

小野寺紘都 佐沼高3年  
Hiroto Onodera 津山町平形



目標はインターハイではなかった。しかも、国内ではなく世界。本年8月にブラジルリオデジャネイロで開催された2015年世界ジュニアボート選手権大会への出場だった。世界ジュニア出場には、JOCジュニアオリンピックカップ・全日本ジュニアボート選手権大会での上位入賞が必須条件。高校3年間の全てをここににかけていた。

本番を前に大会が続き、調子が上がらないままジュニアオリンピックへ。2回戦で敗退し小野寺は選考から漏れた。「ベストの調整をできなかった自分のせい。リオに行けなかった分、インターハイは渡さないって思いました」と語る小野寺。

予選、準々決勝と順調に勝ち進み迎えた準決勝。思ったとおりのレース展開に持ち込めず、2位でゴール。順位決定戦に回るようになった。

「今年は、勝負どころで勝てなくて本当に悔しい。秋の国体では絶対結果を出します」とリベンジを誓う。今後の目標を尋ねると「大学でしっかり鍛えて、東京オリンピック出場です」。5年後に向け、すでに漕ぎ出している。

Zoom Up Tome 2015 Special

この夏の結果に満足した人も、不完全燃焼だった人も、競技を続ける人も、引退する人も「あきらめない」で挑み続けたからこの舞台に立てたあきらめない限り、「挑戦の夏」は終わらない

挑戦の夏



全国中学校ソフトボール大会  
佐沼中男子ソフトボール部

「全国で1勝」を目標に掲げ、挑んだ全中。初戦の鳴門教育大学付属中学校(徳島県)に、5対9で敗退した。目標は達成できなかったが、チームの実力を発揮できたので、悔いは残らなかった。

「今大会では2年生もレギュラーで出場。今回の経験を自信にして楽しんで試合をすれば、全国でも勝てます」と鈴木主将。「全国で1勝」の夢を後輩に託した。

2年生主体のチームで、昨年の新人大会と県大会を連覇。古豪を復活させたが、東北大会では今ひとつ波に乗れず2引き分けに終わった。「宮城とは違うカラーの剣道に戸惑いました」と岩城主将。

迎えた本番、愛知県代表西尾中と長野県代表柳町中とのリーグ戦で1勝1敗。勝者数差で決勝トーナメントには進めなかった。「どんな相手でも勝てる攻めの剣道を身に付け、来年は上位入賞を目指します」。

全国中学校剣道大会  
中田中女子剣道部



全国高校総合体育大会  
ボート競技女子シングルスカル8位

小野寺晴美 佐沼高3年  
Harumi Onodera 栗原市若柳出身



2年時に続き、2回目となったインターハイ。前は準決勝で負け短い夏に終わった。今回の目標は決勝進出。小野寺は「決勝と順位決定戦では雲泥の差。決勝に残れば、多少実力差があってもワンチャンスで表彰台に行けますから」と決勝への思いを語る。

県、東北大会は順調だった。大会前の練習、大会中のレース運び、危なげなく県と東北を突破し迎えたインターハイ。

決して調子は悪くないものの、なかなか上向きならず予選を迎えた。予選では「相手に恵まれました」というものの、安定感のある漕ぎを見せ1位。準々決勝は波が高い悪条件。これに動揺してしまい、スタートで力を使いすぎたものの、準決勝へと駒を進めた。準決勝では、課題であるスタートを失敗、それが最後まで尾を引き2位に。決勝進出はならず、順位決定戦に回った。

「大学に進学してもボートを続けます。インターハイの借りはインカレで返します」彼女の夏はまだ終わらない。